

1. 科目名 (単位数)	異文化コミュニケーション教育 (2単位)	3. 科目番号	EIJP2171
2. 授業担当教員	野口 生也		
4. 授業形態	講義、ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「履修要項」及び「授業時間割表」要確認		
7. 講義概要	異文化コミュニケーションは、異文化環境下でのコミュニケーションや文化背景が異なる者同士によるコミュニケーション事象などを対象としている。グローバル化の進む国際社会では、越境する人々によって教育環境も多様化し、異文化コミュニケーションの機会は増加している。 本講義では、教育場面での異文化の対人関係を取り上げながら、教育の現状や文化とコミュニケーションの関係、またその影響や対応などについて考えていく。		
8. 学習目標	1. 文化とコミュニケーションの関係について理解することができる。 2. 多様な教育環境について理解することができる。 3. 教育場面における文化の影響について理解することができる。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	1. 学習課題の事前学習と事後学習を行うこと。 2. 授業内課題は授業の終わりに提出すること。 3. 発表のpptファイルを第13回授業日までに提出すること (発表とともに評定方法「3. 試験・レポート」として評価)。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 鳥飼玖美子著『異文化コミュニケーション学』岩波書店、2021。 【参考書】 授業時に指示する。 【教材】 随時、資料を配布する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 (学習目標) 1. 文化とコミュニケーションの関係について理解することができたか。 2. 多様な教育環境について理解することができたか。 3. 教育場面における文化の影響について理解することができたか。 ○評定方法 以下の点を総合的に評価する。 1. 授業態度 総合点の30%: 積極的な参加、課題の提出状況などにより評価。 2. グループ・ワーク 総合点の30%: 共同作業での発言、役割貢献などにより評価。 3. 試験・レポート 総合点の40%: 基礎知識の理解、自身の意見の表出の程度により評価。 なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得は原則として認められない。		
12. 受講生へのメッセージ	分からないことや共有したいことがあれば、積極的に発言しましょう。ペアやグループでの活動では、お互いを尊重し、協力しましょう。		
13. オフィスアワー	授業内で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 教育における異文化コミュニケーションについて 「はじめに」、目次など	事前学習	シラバス、教科書「はじめに」や目次などを 読み、扱う内容について把握する。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。
第2回	1-1 文化の定義 1-2 「普遍文化」と「個別文化」	事前学習	教科書1-1、1-2を読み、難しい用語の意味を 調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。
第3回	1-3 異文化接触 1-4 異文化適応 1-5 他者と差異 共感と寛容	事前学習	教科書1-3、1-4、1-5を読み、難しい用語の 意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。
第4回	1-6 多文化共生 1-7 多文化社会における通訳と翻訳	事前学習	教科書1-6、1-7を読み、難しい用語の意味を 調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。
第5回	2-1 コミュニケーションとは 2-2 異文化コミュニケーション	事前学習	教科書2-1、2-2を読み、難しい用語の意味を 調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。
第6回	2-3 コミュニケーションをめぐる研究 2-4 「コミュニケーション能力」	事前学習	教科書2-3、2-4を読み、難しい用語の意味を 調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。
第7回	2-5 異文化コミュニケーションの可能性 2-6 言語、文化、複言語能力 2-7 非言語コミュニケーション	事前学習	教科書2-5、2-6、2-7を読み、難しい用語の 意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。

第8回	2-8 科学コミュニケーション 2-9 ビジネス・コミュニケーション	事前学習	教科書 2-8、2-9 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。
第9回	3-1 「そんなことしか言えないの？」(※ジェンダー) 3-2 コミュニケーションの断絶	事前学習	教科書 3-1、3-2 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。
第10回	3-3 自立とは 3-4 ギンスバーグ判事と女性の自立 ※発表テーマ検討	事前学習	教科書 3-3、3-4 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。発表の準備をする。
第11回	4-1 コミュニケーションを左右する「象徴的な力」 4-2 英語帝国主義	事前学習	教科書 4-1、4-2 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。発表の準備をする。
第12回	4-3 「同化政策」という名の母語剥奪 4-4 新大陸発見と異文化コミュニケーション	事前学習	教科書 4-3、4-4 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。発表の準備をする。
第13回	4-5 言語とアイデンティティ ※発表 ppt ファイル提出	事前学習	教科書 4-5 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。発表のリハーサルをする。
第14回	発表とディスカッション①	事前学習	発表の最終リハーサルをする。
		事後学習	発表後の反省点やディスカッションの内容を整理する。
第15回	発表とディスカッション② 授業全体の総括および提出物確認	事前学習	発表の最終リハーサルをする。
		事後学習	発表後の反省点、ディスカッション、総括の内容を整理する。